
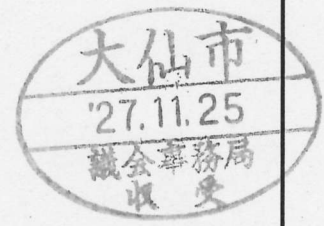


(様式第2号)

会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会 派 名	市民クラブ
会派の代表者名	佐藤 隆盛 
視察（調査）期日	平成27年11月1日（日）～平成27年11月3日（火）
視察（調査）先	北杜市 南アルプス市
視察（調査）の目的 (大仙市の現状と 選定理由等)	北杜市 北杜サイト太陽光発電の現状と取り組みについて 南アルプス市 完熟農園の現状と取り組みについて
視察（調査）の行程	別紙のとおり
視察（調査）への 参加議員名	佐藤 隆盛
視察（調査）概要	太陽光発電所の現地において職員より、「太陽光発電の発電力の 問題と対策」等説明を受けた。 完熟農園の概要、施設説明、総合特区の取り組み等などの説明 を受けた。



<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>天候の悪い日には発電量が低下したり、時刻や季節によって発電量が変化し、一定の電力を保っている電力会社の送電線(電力系統)に常に変化する大規模な太陽光発電からの電力を送ると、系統に悪影響が出てしまう可能性がある。</p> <p>また、太陽電池の種類によっても発電特性が異なるため、各種太陽電池の特性を明らかにすることも必要となる。</p> <p>それぞれについて北杜サイトでは、太陽エネルギーを電気エネルギーに変換する効率、温度や光の波長の違いによる出力特性、価格、パネルサイズ、外観など異なる種類数としては世界一となる国内外9カ国から27種類の先進的な太陽電池を導入しており非常に参考になった。</p> <p>競争力と持続力のある交流6次化モデルの構築特区として、都市との交流を通じて、他にない、永続的な事業活動がされる地域を目指していた。</p> <p>また、6次化の目指すものとして</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域に新産業を興す これまでの農業でない ○雇用を創出 儲かる産業＝雇用拡大 ○地域を活性化 生き生きとした人々が地域にあふれるを目指し <p>1次×2次×3次＝6次化 と言われるが？ ようは「シナジー効果」ということ 「食」＝「おいしいもの」＝「完熟」 「完熟」をキーワードに地域にイノベーションをというものであった。</p>
<p>その他 (会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>太陽光発電は非常にクリーンな発電方法であるが太陽の光のみをエネルギー源としているので、日照時間が日本一の北杜市に比べ当市雪国での太陽光発電計画に対し、この先の心配がある。</p> <p>南アルプス完熟農園が主要施設の完熟農園マルシュ・レストラン・カフェリア・各農園が平成27年6月にオープンしたばかりで有り、また平日のためか客層が少なかった。 今後の新設施設の参考になった。</p>